



「卒業生に向けて」

図書館館長 佐々木 香

卒業おめでとうございます。



昨年の全国大学生生活協同組合連合会の調べによりますと、10月から11月の間で大学生の読書時間は平均28.8分、これに対して、スマホの平均利用時間はなんと155.9分、本を読む時間よりもスマホの画面を見ている時間の方が、5倍以上も長いという結果が出ています。

本学の小泉健学長はよくこんなことをおっしゃいます。「人間は、とかく経験したことでしか物事を考えることができない、経験したことの無いことを学ぶとすれば、それは、様々な本を読んで学ぶことができる」と。「自分が迷ったり、何かを決断しなければならないとき、歴史上の人物について書かれた本をたくさんよんでみることだ」とも。

この言葉を受けて、卒業する皆さんにも、少しでもスマホから離れて、多く本を読んでいただきたいと思います。

これから社会に出ると楽しいことだけではなく、つらいこともたくさん経験すると思います。仕事でつらいことがあった時こそ本を読んでください。本から色々な事を学んで仕事に生かしてください。皆さんはまだ若いので、これからをどう生きていくのか、悩むことも多いと思います。たくさんの本の影響を受けて考え、成長して行ってほしいと思います。

4月から始まる新生活は、ワクワクした気持ちでスタートしていただきたいと思います。ノースアジア大学図書館は、いつでも卒業生の皆さんの来館を歓迎します。



「図書館を利用して思うこと」



卒業生：法学部4年 鎌田侑真

私は大学4年間の中で、志望する大学院進学への勉強を主な目的として図書館を利用しました。本学の図書館には、一般の図書館には置いていない法律の専門書が多く置かれていることはもちろんですが、法律雑誌も最新号から過去のものまで完備されており、講義やゼミナールのレポート作成の際に活用しました。

また、図書館に設けられている自習スペースは、本当に一人で集中したいときに最適で、講義の合間に頻繁に利用することで限られた時間で学習効率を高めることができましたと思います。専門書のほかにも、各種の情報雑誌も置かれており、公務員や一般企業の就職を希望する学生にとっても有益な情報を得られると思います。それぞれの学生が、自らの目的に合った図書館の利用の仕方を見つけ、上手に活用していくことで、学生生活もより有意義なものになります。



卒業生へ図書館からのお知らせ



卒業生の皆さん。ご卒業おめでとうございます。
これから新しい生活が始まりますね。卒業後も図書館を利用することができますので、仕事などで調べものがあった時はぜひ図書館を利用してください。
(利用の際は初回だけ免許証や保険証などの身分証が必要になります)

図書館に本を借りたままの人は必ず返しましょう！



定期購読誌紹介



hoto ひと息

第15回目

受験ジャーナル

(実務教育出版)



『受験ジャーナル』は、公務員試験受験者のための情報雑誌です。発行は変則的で、公務員試験のスケジュールにあわせ、翌年度の採用試験向けの号が毎年10月頃から月1冊のペースで翌年5月頃まで8冊刊行されます。ほかに、国大職員採用試験対策や重要判例解説、直前対策などにフォーカスした別冊も何冊か出されます。定期刊行の8冊は、公務員のしごとの紹介や合格体験記などのほか、試験の時期にあわせて数的処理特集、地方上級直前対策、論文対策、面接対策などの特集記事が掲載されます。

主に、受験本番を迎えている3~4年生への情報提供を念頭においた編集ですが、漠然と公務員を考えている1~2年生のみなさんも、とりあえず斜め読みするだけでも公務員のさまざまなしごとの内容や試験のイメージをつかむことができます。普段の勉強の息抜きに、図書館で目を通されてみてはいかがでしょうか。

紹介者：渡部毅（法学部教授）

皆さんは挨拶について詳しく知っていますか？毎日していることとは言っても、詳しく考えたことはなかったのではと思います。今回はそのような挨拶について触れていきましょう。

『大百科事典』（平凡社）によると、挨拶という言葉は、「一挨拶（いちあいいつさつ）」という中世の禅僧によって応答、問答するという意味で使用された語が次第に一般化したものと言われています。

一般的に挨拶は①天候や時候という両者に共通の事象について声をかけて確認するもの（例「よいお天気です」）②相手の健康状態や仕事ぶりを確認し、それに関して喜んだり、感嘆したり、あるいはなぐさめたりすること（例「お達者でなにより」）③それまでの人間関係を確認し感謝すること（例「こないだはお世話様でした」）の三つに分類されるようです。

元気に挨拶をすると、挨拶をした人も、挨拶をされた人も気持ちよくなりますね。これから新社会人になる皆さん、元気で明るい挨拶を心がけましょう。

記事：みずほ



視聴覚資料を利用しよう！

図書館より

図書館2階の第2閲覧室には多くの視聴覚資料を取りそろえております。観光関係のDVDも多く取り揃えておりますのでぜひご利用ください。また1階閉架書庫には色々なジャンルのビデオがございます。（閉架書庫に入る時は、図書館の職員にお声掛けをお願いします。）
※視聴覚資料は貸出できません。1階の視聴覚ブースでご利用ください。



《利用案内》

- 開館時間 月～金 午前8時30分～午後5時10分
※休館日（土・祝日、創立記念日4月26日）
- 貸出期間 2週間 ※長期貸出期間（夏季・冬季・春季）有り
- 貸出冊数 3冊まで ※卒論貸出・長期貸出5冊まで



ノースアジア大学附属図書館

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1
TEL018-836-2407 E-mail naulib@nau.ac.jp